

# チケット発売情報

2008年 1月6日(日)15:00 九州交響楽団 ニューイヤーコンサート 2008

会場 福岡シンフォニーホール  
 料 A: ¥4,000 B: ¥3,000 学生券: ¥1,500 (全席指定)  
 指揮/大町陽一郎 テノール/成田勝美  
 曲目/ヨハン・シュトラウスⅡ: 喜歌劇「こもり」序曲  
 スッペ: 行進曲「おお、我がオーストリア」他 (Pコード: 274-179)

2008年 1月27日(日)15:00 アクロス現代日本のオーケストラ「読売日響名曲シリーズ」

会場 福岡シンフォニーホール  
 料 S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000 C: ¥3,000 学生席: ¥1,500  
 指揮/梅田俊明 ヴァイオリン/岡崎慶輔  
 曲目/ベートーヴェン: ヴァイオリン協奏曲 他 (Pコード: 266-858)

2008年 2月2日(土)14:00 ロジャー・ノリントン指揮 シュトゥットガルト放送交響楽団

会場 福岡シンフォニーホール  
 料 GS: ¥13,000 S: ¥11,000 A: ¥9,000 ~~それぞれ一席 ¥4,000~~  
 指揮/ロジャー・ノリントン ヴァイオリン/ジャーヌ・ヤンセン  
 曲目/メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲 小短調  
 ベートーヴェン: 交響曲 第3番 変ホ長調「英雄」 (Pコード: 268-075)

2008年 2月6日(水)19:00 バシメット&モスクワ・ソロイスツ合奏団

会場 福岡シンフォニーホール  
 料 S: ¥9,000 A: ¥7,500 B: ¥6,000 学生席: ¥3,000  
 指揮&ヴィオラ/ユーリー・バシメット  
 ヴァイオリン/諏訪内晶子  
 曲目/モーツァルト: ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 他 (Pコード: 261-359)

2008年 2月8日(金)19:00 九州交響楽団 第282回定期演奏会

会場 福岡シンフォニーホール  
 料 S: ¥5,000 A: ¥4,000 B: ¥3,500 学生席: ¥1,500  
 指揮/下野竜也 チェロ/古川展生  
 曲目/エルガー: チェロ協奏曲 小短調 ホルスト: 組曲「惑星」他 (Pコード: 254-081)

「アクロス友の会」は、(財)アクロス福岡主催のコンサートを楽しみながら応援していただく皆さまの友の会です。福岡シンフォニーホールを中心に行う音楽・舞台芸術などの公演をいち早くお知らせするとともに、お得な特典をご用意して、皆さまのご入会をお待ちしております。

**<会員の種類と会費>**  
 個人会員…個人でお申し込みいただけます。  
 ファミリー会員…個人会員と同時に、そのご家族やお友達が申し込みたいいただいた場合です。  
 ユース会員…学生・又は未成年者の方で入会する会員とします。

会員区分	年会費(税込)	三年会費(税込) ※3カ年分の会費一括払い
個人会員	3,000円	8,000円
ファミリー会員	1,500円	4,000円
ユース会員	1,000円	—

財団法人アクロス福岡 友の会係 TEL092-725-9112/FAX092-725-9102  
 〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号(アクロス福岡西館2F)

## アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112

音楽や演劇、スポーツ等、各種イベントのチケット購入にぜひご利用ください。アクロス友の会のご用もこちらどうぞ!  
 ■営業時間: 10:00~18:00 休館日: 年末年始 アクロス福岡西館2F(文化観光情報ひろば内)

**お問い合わせ**  
 文化観光情報ひろば **092-725-9100** (10:00~18:00)  
 アクロス福岡チケットセンター **092-725-9112** (10:00~18:00)  
 施設利用お問い合わせ **092-725-9113** (10:00~18:00)

**ホームページ** <http://www.acros.or.jp>

最新のチケット情報、文化観光情報をはじめ、各施設のイベントスケジュールや施設の空き情報もご覧いただけます。アクロス友の会のご入会も可能です。

2008年 2月14日(木)12:00 アクロス・ランチタイムコンサート vol.10  
 バレンタインデーに贈る愛のリコーダー

会場 福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000(全席自由)  
 出演/リコーダー&お話/朝岡聡 リコーダー/根岸基夫  
 チェンパロ/脇田美香 ヴィオラ/ダ・ガンバ/譜久島譲  
 曲目/クーブラン: 恋のうぐいす  
 ヴァン・エイク: 美しき娘ダフネ 他 (Pコード: 258-731)

2008年 3月9日(日) ①14:30 ②18:00 2007アクロス円形工房Ⅱ「卒業」

会場 円形ホール 料 ¥2,300(全席自由)  
 語りと古楽器による音楽で「卒業」を紡いでいきます。 (Pコード: 276-906)

2008年 3月19日(水)19:00 BBC フィルハーモニック管弦楽団

会場 福岡シンフォニーホール  
 料 GS: ¥15,000 S: ¥13,000 A: ¥10,000 B: ¥7,000 C: ¥5,000 学生席: ¥2,500  
 指揮/ジャンドレア・ノセダ ヴァイオリン/ヒラリー・ハーン  
 曲目/シベリウス: ヴァイオリン協奏曲 他 (Pコード: 253-564)

2008年 3月22日(土)15:00 青少年のための万人コンサート  
 ~子どものための指定席(V)~

会場 福岡シンフォニーホール 料 S: ¥1,500 A: ¥1,000  
 指揮&レクチャー/家田厚志 管弦楽/九州交響楽団  
 曲目/ベートーヴェン: 交響曲「田園」より第1楽章  
 ホルスト: 組曲「惑星」より木星 (Pコード: 253-565)

2008年 3月23日(日)14:00 フツベル平和祈念第13回鳥栖ピアノコンクール  
 受賞記念コンサート

会場 福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000 ※当日券は¥1,200  
 第13回目を迎えるコンクールの上位入賞者によるコンサート (Pコード: 781-485)

2008年 3月25日(火)19:00 「子どもの村福岡」建設支援  
 竹澤恭子&南紫音 チャリティーコンサート

会場 福岡シンフォニーホール 料 ¥3,000(全席自由)  
 曲目/サラサーテ: チゴイネルワイゼン  
 ブラームス: ヴァイオリンソナタ第3番 小短調 他 (Pコード: 273-154)

**<会員特典>**

- 特典1** チケットの優先購入ができます。財団が主催、又は指定する公演のチケットが一般発売日の2日前から購入・予約できます。
- 特典2** チケットの割引サービスが受けられます。財団が主催、又は指定する公演のチケットが「会員割引価格」で購入できます。
- 特典3** シニア会員(満70歳以上の方)は、さらにお得です。満70歳以上の会員は、さらにお得な価格でチケットをお求めいただけます。(入会時に証明できるものをご提示下さい。)
- 特典4** アクロス福岡の情報誌等をお届けします。主催公演の速報、情報誌等をお届けします。(ファミリー会員、ユース会員は除きます。)
- 特典5** 協賛店で割引サービスなどが受けられます。会員証の提示により、協賛店での割引サービスなどをご利用いただけます。

# ACROS

1  
2008 JANUARY

Music 九州交響楽団 ニューイヤーコンサート 2008  
 Culture 匠にであう  
 Event アクロス福岡イベントスケジュール



音楽・文化・観光・イベント情報満載!  
 アクロス福岡情報誌「アクロス」

**交通アクセス**

●地下鉄天神駅より徒歩2分16番出口  
 ●西鉄福岡(天神)駅から徒歩10分  
 ●西鉄バス市役所北口八丁目バス停すぐ側

●福岡空港から天神まで地下鉄で11分  
 ●JR博多駅から天神まで地下鉄で5分

アクロス福岡へお越しの際は公共の交通機関をご利用下さい。



インターネットは光の時代へ。  
 光がかなえる、家族の新しいライフスタイル。あなたも光デビューしてみませんか?

フレッツ光 プレミアム

■お申し込み・お問い合わせは NTT西日本フレッツ受付センター  
 受付時間: 午前9時~午後9時/土曜・日曜・祝日も受付中(年末年始を除く)  
 電話番号をお確かめのうえ、お間違のないようお願いいたします。  
**0120-116116** フレッツ光 検索 または <http://flets-w.com>



## CONTENTS

- P.02 朝岡聡の音楽三昧  
「2008年はプッチーニ・イヤー」
- P.03 九州交響楽団  
ニューイヤーコンサート 2008
- P.04 九響だより 深澤 功さん  
首席コントラバス奏者  
We love 音楽  
～明善高校管弦楽部OBオーケストラ管弦楽団“響”～
- P.05 音楽百花繚乱  
「ウィーン・フィルハーモニー ニューイヤー・コンサート」
- P.06 匠にであう  
的場 忠さん
- P.07 風景ふくおか  
船小屋鉱泉場とがたがた橋～筑後市～
- P.08 (財)アクロス福岡  
主催・共催・協賛イベントスケジュール
- P.10 館内イベントスケジュール
- P.15 アクロス福岡 文化観光情報ひろば！ からのお知らせ
- P.16 チケット発売情報、「友の会」ご案内

### (財)アクロス福岡 情報誌「ACROS」1月号

編集発行／(財)アクロス福岡 文化広報グループ  
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号  
TEL: 092-725-9115  
URL <http://www.acros.or.jp>

発行日／2007年12月1日  
発行部数／30,000部

配布場所／アクロス福岡館内、JR・西鉄各駅、福岡銀行・西日本シティ銀行の各支店窓口、天神周辺ホテル、情報プラザ(福岡市役所1F)、九州のチケットびあスポット、福岡県内の図書館、県民情報センターなどにて無料配布

印刷／大成印刷(株)

©(財)アクロス福岡  
本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複写はご遠慮下さい

※主催者の希望または、作成日の関係等により、ここに掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2007年11月20日現在の情報です。)  
※情報誌「ACROS」並びに財団法人アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せ下さい。



## 2008年はプッチーニ・イヤー



新しい年が目前に迫ってきました。音楽界で、2008年がメモリアルイヤーの人といえば、イタリアオペラの偉大なる存在プッチーニでしょう。1858年生まれですから、生誕150年になります。

「ラ・ボエーム」「蝶々夫人」「トゥーランドット」…。世界中の劇場で今なお愛される名作の数々を生み出したプッチーニ。その中でも「トスカ」は私の最も愛するオペラのひとつ。ローマを舞台にしたこのオペラは、実在の場所が作品の各場面で登場してまいります。なかでもラストシーンはまことに劇的。恋人カヴァラドッシの銃殺は芝居のはずだったのに本当に処刑されてしまい、悲嘆するトスカに追っ手が迫ります。万事休すとなった彼女は、城から身を躍らせる…。

その舞台となるのがサンタンジェロ城。パチカン宮殿のそばにあるこの城は、もともとローマ皇帝ハドリアヌスの霊廟でしたが中世以降は要塞や牢獄として使われました。ある秋の日、オペラ好きの私は「オペラ巡礼」みたいな気分でサンタンジェロ城を訪ねたのです。

息を切らして長い階段を登りつめると、そこにはオペラのセットで観たのと同じ光景が広がります。城の名前の由来である大天使。カヴァラドッシが処刑された広い屋上。そこから眺めるローマの街は、たくさんの教会の円形屋根が穏やかな陽射しにキラキラ光っていました。その光景はプッチーニが生きている頃と比べても、あまり変わっていないのではないのでしょうか。

一方、彼のオペラは百年以上世界中で様々に変化しながら上演されています。演出はオーソドックスなものあれば時代の最先端をいく斬新なものもある。歌手や指揮者やオーケストラもさまざま。毎回評価や批判を繰り返しながらも、オペラは新しい命を吹き込まれてゆくのですね。いや、オペラに限らずクラシックの名作はそうやって常に輝きつづけるのでしょうか。2008年は演奏機会がいつそう増えそうなプッチーニ。どんな新しい輝きとの出会いがあるのかな。

### 朝岡聡

フリーアナウンサー・コンサートソムリエ／クラシック音楽に精通してクラシックコンサートの企画構成・司会等で活躍。30年以上の演奏歴があるリコーダーは、トークつきの演奏会を開くなどの音楽愛好家でもある。また「音楽の友」「チケットクラシック」等の音楽雑誌への連載もしている。

# Music

## ウイナ・ワルツにオペラ・アリアの名曲を合わせた新鮮なプログラム 九州交響楽団 ニューイヤーコンサート 2008

年末の「第9」、そして新年早々の「ニューイヤーコンサート」はもはや日本の年末年始の定番イベントである。特に「ニューイヤーコンサート」は各地でそれぞれに工夫をこらした演奏会が企画されて、その華やかな内容を見ているだけで、お正月気分が盛り上がってくる。

さて、九州交響楽団の「ニューイヤーコンサート」は、いつもながらのウイナ・ワルツやポルカに加えて、日本を代表するテノールである成田勝美を迎えて、オペラの名アリアが加えられているのが注目される。もちろんお正月にオペラ・アリアを加えたコンサートも数々あるのだが、たいしてはオペレッタのアリアか、あるいはモーツァルトの作品が多くて、今回のように「トスカ」「カルメン」「アイダ」「トゥーランドット」といった本格的なオペラ・アリアが加わるのは例外的と言えるだろう。ウイナ・ワルツと「誰も寝てはならぬ」が並んだ時に、どんな世界が広がるのか?興味深いものがある。

テノールの成田勝美はイタリア・オペラだけでなく、ワーグナーの「ジークフリート」のタイトルロール(つまり主役のジークフリート)を歌うほど、日本人離れしたスケールの大きな歌手である。

いわゆるヘルデンテノール(英雄的な役柄を歌うテノール)として活躍してきた。その堂々とした声の魅力はもちろんだが、作品の内容をきちんと把握して、それにふさわしい歌唱法を考える、素晴らしい音楽性もあわせ持っている。今回の曲目はとて多彩で、プッチーニの「トスカ」のカヴァラドッシは自由主義的な画家、ビゼーの「カルメン」のホセは純朴な兵士、ヴェルディの「アイダ」のラダメスは古代エジプト軍の指揮官、そして「トゥーランドット」のカラフは放浪の王子、と様々なのである。テノールだから、音域が合っているから歌える、というのではないし、音楽的にもかなり違いがある。成田なら、その難しい課題をクリアして、お正月から素敵な感動を聴き手に与えてくれるはずである。

もちろん、大町陽一郎の指揮するウイナ・ワルツとポルカなどは、ウィーンの香りたつぷりの世界を届けてくれるし、それはこの「ニューイヤーコンサート」を一度でも聴いたことがある方はよくお分かりだろう。2008年は一味違った、音楽の御節料理で楽しもう。

(音楽ジャーナリスト・片桐卓也)



指揮  
大町 陽一郎

テノール  
成田 勝美

かたぎり・たくや 1956年福島県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モストリー・クラシック」誌などに執筆を続ける他、NHK・FM、J-WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

### 九州交響楽団 ニューイヤーコンサート

2008.1.6(日) 15:00開演  
福岡シンフォニーホール  
入場料 A席 4,000円/B席 3,000円  
(学生券1,500円)

指揮:大町 陽一郎

テノール:成田 勝美

オーケストラ:九州交響楽団

プログラム

ヨハン・シュトラウスⅡ世:喜劇曲「こもり」序曲  
ヨハン・シュトラウスⅡ世:ワルツ「美しく青きドナウ」  
プッチーニ:歌劇「トスカ」より「星は光りぬ」  
プッチーニ:歌劇「トゥーランドット」より  
「誰も寝てはならぬ」ほか



Violin Hilary Hahn

### BBCフィルハーモニック管弦楽団

指揮:ジャンドレア・ノセダ/ヴァイオリン:ヒラリー・ハーン

2006年アクロスに初登場。その完璧なテクニックから生み出される感受性豊かな演奏でたちまち聴衆の心を捉えてしまったハーンが、いよいよコンチェルトで再登場!  
ノセダ指揮のBBCフィルが、最大限の力を発揮してエネルギッシュな演奏を繰り広げます。



2008年3月19日(水) 19時開演  
福岡シンフォニーホール

【曲 目】グリムカ:歌劇「ルスランとリユドミラ」序曲  
シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 二短調  
チャイコフスキー:交響曲 第6番 ロ短調「悲愴」

【入場料】GS席15,000円 S席13,000円 A席10,000円  
B席7,000円 C席5,000円(学生券2,500円)

【お問い合わせ】アクロス福岡チケットセンター(2F)  
TEL 092-725-9112



# 九響だより

九響メンバーへのインタビューコーナー
第19回ゲスト
首席コントラバス奏者
深澤 功さん



深澤さん：クラシック音楽というどうしても特別なものと思われてしまいがちですが、九響は「あなたの街のオーケストラ」です。皆さんに「わが街のオーケストラ」と思っていたらいいように、より身近な存在とじてもらえるよう頑張っていくと同時に、出来るだけ九響をいろんな人に知ってもらい、認めてもらうよう、海外も視野に入れながらどんどん外に向けて発信していきたいです。音楽に限らず、感動と優しさをもって生きていきたいですね。

<p><b>深澤 功</b> (ふかざわ いさお)</p> <p>出身地：横浜市(東京都育ち)</p> <p>趣味：弓道(武段)</p> <p>特技：水泳(長距離)</p> <p>好きな食べ物：鶏肉以外なら何でも</p>	
--	--

URL: [http://www.h7.dion.ne.jp/~if-kbc/fukazawa/isao\\_main.htm](http://www.h7.dion.ne.jp/~if-kbc/fukazawa/isao_main.htm)

■財団法人 九州交響楽団  
福岡県福岡市城南区七隈1-11-50  
TEL:092-822-8855  
URL: <http://orchestra.musicinfo.co.jp/~kyukyo>

### 音楽に目覚めたきっかけは?

深澤さん：小学校に入る前、美川憲一の「柳ヶ瀬ブルース」を聴いて音楽っていいなと思ったのがきっかけです(笑)。その後授業でクラシック音楽を聴き興味を持ち始めました。中でも好きだった曲はドヴォルザークの「新世界より」。6年生の時に都響のファミリーコンサートでこの曲が演奏されると聞き、親に頼んで連れて行ってもらったのですが、その演奏を聴いてコントラバスに目覚めました。

### 様々な楽器の中でコントラバスに注目したのは?

深澤さん：当時器楽クラブに所属しており、背が高かったので先生からコントラバスを弾くように言われていました。しかし子供の手では限界があります。弦を押さえるのも難しいし、大きな音も出ないし、コントラバスなんて…と思っていたところに、その演奏を聴いた訳です。今にして思うとピチカート(指で弦を弾いて音を出す演奏法)の響きの心地よさに惹かれたんでしょうね。一つの音だけでお客さんの心をつかむなんてかっこいい!と(笑)。

実はこの話には裏話がありまして、その時演奏をしていた都響のコントラバス奏者が、現在

の九響の今村事務局長です。もちろん当時はそんなこと知りもしませんでしたが、ご縁があったということですね。

### 音楽以外にもいろいろな趣味があるそうですが?

深澤さん：弓道を続けていますが、体の使い方には楽器との共通点もあります。コントラバスは大きいから、普通の背丈の人間がいい音を出そうと思うと、それなりの力が要ります。かといって力んでしまっただけではダメ。無理なく体を使って、最大限の力を引き出すという意味で、弓道はとても参考になります。また、福岡という土地柄で言うとやっぱり「山笠」ですね。13年間続けていますが、前回初めて休暇をいただいて、お汐井取から追い山まで全て参加しました。職業柄、休日でも演奏会や練習など、音楽から完全に離れる生活が今まで皆無だったので、1週間自分を全く違う環境に置くことで、その後の精神状態、集中力がずいぶんアップしました。息の長い演奏家を目指すためにも、走り続けるだけではなく、抜くべきところは抜くということを学んだ気がします。

これからの目標を聞かせてください。

## We♥音楽

アマチュアオーケストラの特徴や活動内容をご紹介します!

### 明善高校管弦楽部OBオーケストラ 管弦楽団“響”

明善高校管弦楽部創立のために情熱を注いでくださった顧問の先生が平成11年にお亡くなりになり、「追悼演奏会をしよう!」との企画が持ち上がりました。残念ながらホールでの演奏会には至らずパーティ会場での開催となりましたが、本当に懐かしい顔が集まり、大変すばらしい演奏会をすることができました。平成12年の夏のことです。

その翌年には十数年間と永きにわたり管弦楽部の顧問を務められた先生の転勤があり、今度は若い卒業生中心の企画にて同様の演奏会を行いました。このような流れの中、「OBオーケストラを創ろう!」「明善という縁で結ばれたOB・OG達が一堂に会し、学生時代のように音楽を楽しみ、世代を超えて共に音楽を創る喜びを分かち合う場を創ろう!」という機運が高まり、平成14年に明善高校管弦楽部OBオーケストラ管弦楽団“響”が創立いたしました。

久留米石橋文化ホールにて開催した第1回目の演奏会に始まり、平成20年には第5回演奏会を開催予定です。

メンバーは、1000人と推定される管弦楽部の卒業生中、今も楽器演奏を続けている人達です。大学生から60代まで、職業も様々ですが、同部の卒業生という絆で大変強く結ばれており、年の差を超えて全員とても仲がいいのが自慢です。

卒業生の中には音楽大学の助教授やNHK交響楽団の団員など、プロの音楽家も数多くいます。平成12年の追悼演奏会の際も今村見氏(S38年卒、九州交響楽団事務局長:当時は東京都交響楽団の楽団参事)に指揮をしていただきました。また、第2回演奏会でのピアノコンチェルトのソロは宮田玲子氏(S62年卒)でした。第5回演奏会を開催する平成20年は明善高校管弦楽部創立40周年という記念す



定期演奏会の様子

べき年でもありますので、指揮今村見氏、クラリネットソロ井上京氏(S48年卒、名古屋フィルハーモニー交響楽団団員)という企画で華やかに開催する予定です。

まだまだ知名度が低い楽団ですが、この第5回を機に市民の皆様に愛され、しっかり応援していただける楽団に成長したいと頑張っております。明善高校管弦楽部現役80名の力強い演奏会(3月30日開催予定)にも負けまいよう、高校時代の気持ちに戻って練習にも励みたいと思っております。

8月17日(日)14時の第5回演奏会には、久留米石橋文化ホールへ多くの皆様がご来場くださいますことを、心より祈念いたしております。

■明善高校管弦楽部OBオーケストラ 管弦楽団“響”  
連絡先: 國武 紀子  
TEL:0942-35-1500

## Vol.10

内外の音楽祭・音楽イベントの魅力を紹介!

# 音楽\*百花繚乱

## ウィーン・フィルハーモニー ニューイヤー・コンサート

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のニューイヤー・コンサートは、世界規模の音楽イベントである。誤解を恐れずに言えば、夏のオリンピック、サッカーの世界カップに匹敵する地球人のお祭りである。

何を大げさな、と言うなかれ。黄金色の装飾もまばゆいウィーン楽友協会(ムジークフェライン 1870年開場)の大ホールでこのコンサートを聴く人は、立ち見も入れて2000人程度に過ぎないが、録画やダイジェストによる放送を含めれば世界50カ国以上に衛星中継されるのだ。いったい何億人の人が見るのだろうか。したり顔をして、正式にはノイヤールス・コンツェルト Neujahrskonzert der Wiener Philharmoniker(ドイツ語)と言うんだよ、とか、英語でも正しくはニューイヤーズ・コンサートですよ、などと、突っ込んでいる場合ではないのである。

伝統と格式を誇るウィーン・フィルが、身も心躍るウィンナ・ワルツやポルカ、ギャロップを元旦に特集で演奏するようになったのは1941年が最初。晴れてニューイヤーと名乗るようになったのは1946年で、50年代後半にオーストリア放送協会(ORF)のテレビカメラが入りようになった。日本への衛星生中継が実現したのは80年代前半で、以来、このコンサートの制作・中継にはNHKも総力をあげて参加している。地上波デジタル、FMで生放送され、再放送も行なわれる。



写真提供:株式会社SNARK 富田恭敏氏

Information ウィーン・フィルハーモニー ニューイヤー・コンサート2008 2008年1月1日 URL: <http://www.wienerphilharmoniker.at/>

忘れ難い名演奏は枚挙にいとまがない。小生は遊学時代に聴いたカルロス・クライバー(1989年、92年指揮)ですね。楽の音の戯れと飛翔はまさに奇蹟でした、とは昔話。近年はファン憧れのマエストロ、ウィーン・フィルと深い絆で結ばれた名匠が相次いで登場している。小澤征爾が指揮した2002年のライブはミリオンセラーを記録したそう。

2008年も話題満載。1924年生まれフランスの巨匠ジョルジュ・ブレートルがデビューするのだ。初のフランス人指揮者、最高齢(83歳)でのニューイヤー・デビュー、とメディアの見出しも躍る。日本では時々地味に映るブレートルだが、フランス語圏のみならず楽都ウィーンでの指揮活動も半世紀に及ぶ。その人気にはちょっと驚くべきものがあるんですよ。



コンサートのテーマは当然フランスで、ヨハン・シュトラウス・ファミリーが紡いだパリのゆかりのナンバーがいろいろ。初めて演奏される曲も多い。もちろんニューイヤー定番の名曲も並ぶ。いっぽうサッカーのヨーロッパ選手権(来年はウィーンで開催)や北京オリンピックを意識した、楽しい選曲もあります。

最後の2曲は不動。ワルツ「美しく青きドナウ」の序奏(ヴァイオリンのさざなみ)で拍手が起き、指揮者とオーケストラが新春の挨拶をするのもお約束なら、「ラデツキー行進曲」での手拍子もコンサートの華。小生は来年もFMでお話しをしています。

(音楽評論家・奥田佳道)

おくた・よしみち 音楽評論家。1962年東京生まれ。ヴァイオリンを学ぶ。ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーンに留学。多彩な執筆活動(九響定期の曲目解説も)のほかNHKの音楽番組などに出演中。北九州国際音楽祭企画アドバイザー。朝日カルチャーセンター<新宿>講師。著書に「これがヴァイオリンの銘器だ!」ほか。



## 匠にであう 第十回

匠ギャラリー／アクロス福岡2階



的場忠

Tadashi Maroba

さん(88歳)

クレークなど湿地に育つ水草・菱は、夏に白い花を咲かせ、中秋のころに固い実を結ぶ。実は茹でて食すと栗のような味で、ウォーターマロンの別名もあるそうだ。この実を使って、桃の節句の菱ひな人形を作りつけて50余年、黄綬褒章を受章したユニークな名工を筑後路大木町に訪ねた。

「筑公水」ことの場忠さんがその人。ご自宅の前の湿地一面に青々とした菱の葉が、強い日差しを浴びて輝いていた。筑後川の低湿地に位置する三潁郡の名は「水沼」「水間」から転じたとされる。湿地を表す「牟田」の地名が多く残る。穀倉地帯であり、米の他に草や菱が特産である。この地方では菱の実で遊ぶ伝承が残っていた。的場さんも菱の実で人形を作って、軒先につるしているのを見つけた。幼い日のこの記憶が呼び覚まされて、菱ひなを着想したという。

## 古来の伝統を守り、親心を伝えたい

「わが国には5大節句があります。1月7日の人日、3月3日の上巳、5月5日の端午、7月7日の七夕、9月9日の重陽がそれ。3月3日の雛の節句は、おひな様を飾ったり、ひな人形を川に流したりして、女子のすこやかな成長を願ったのです。端午の節句は男子の成長を、このように古来からの文化の伝統があって、親子の絆が保たれてきました。この伝統を守り次代に伝えたい一心で、菱ひなを作り始めたのです」と的場さん。

## 菱ひな人形——親子の絆のお守り

## 菱ひな人形展

1月14日(月・祝)～1月20日(日)

菱の実で創作したひな人形・兜などを展示します。人形作りの実演を行い、希望の方は体験も可能です。



人形の体となる菱の実 3段階のひな人形 最新作の兜兜と姫兜の飾り

「小さくてもいい。玄関にでも飾って、親の心が伝わればそれで良い」と、的場さんの戦後復興の目は、社会の最小単位である家族に向かった。

菱の実は大きなものでも、トゲを取ると5、6センチほど。菱ひなを作り始めて最初の難関は、中の実の処理だった。殻を使って人形を作るのだが、実が詰まったままでは虫が入る。細長い金具で実をかき出していたところ、1日に数個しかできなかった。「何かよい方法はないものか、寝ても覚めてもこのことばかり。あるとき、夢の中で、切ればよいという声を聞きました。固い実を破損することなく四分六分に切断でき、長年苦しんだ壁を乗り越えられました」

実を抜いた殻の中に石膏を詰め、外側も石膏で整え、人形の胴体となす。石膏を詰めるのは形を長く維持するためだが、その手法は独自に開発したもので、特許となっている。人形を10数本の筆を使い分けて彩色するが、「最も難しいのは顔に目を描き入れること」という。ゴム粘土で作る顔は小指大しかない。そこに「筆一点の打ち込み」で目を描き入れる。「最初のころは左右均一にならず、ピカソの絵のようでした」と目を細めた。今でも目を描き入れるときは、心を静めて臨む。

厚生労働大臣の卓越技能者でもある。「守りひな」と名付け、「菱ひな教室」などの機会をとらえ、技術の伝承にも積極的だ。最近では端午の節句の兜も菱の実で作り始めた。子供たちに、ひな壇に欠かせない菱もちや、ひな人形のいわれを語って聞かせ、親子の絆の大切さを訴えている。

(文・安藤憲孝)

## ■問い合わせ

自宅・工房 福岡 0944-32-1287

あんどう・のりたか 年甲斐もなく好奇心が強い。無論、全てにそうではないが、特にモノ作りの現場でいつの間にか身を乗り出している。創造の世界が新鮮に映る。衰えそうもない好奇心に当分、付き合っていくか……

風景  
ふくおか

絵・帆足嘉之

船小屋鉦泉場と  
がたがた橋

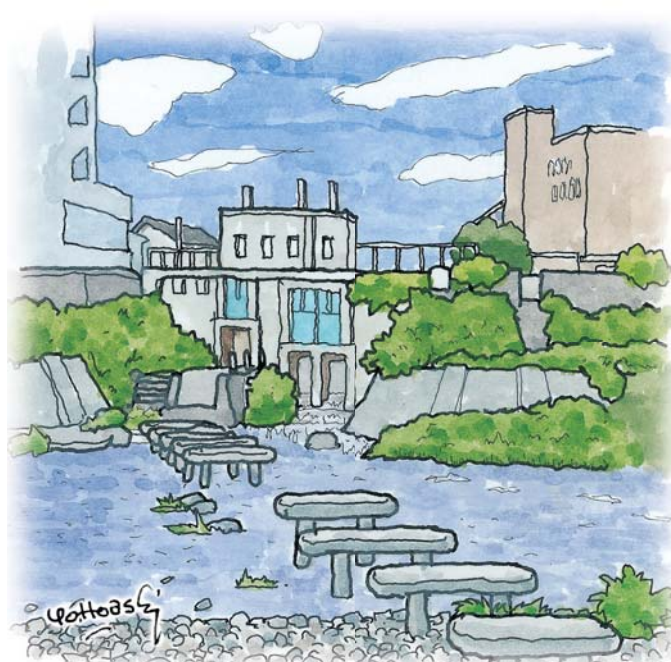
～筑後市～

船小屋温泉の地名は、元禄期に護岸工事に用いた石船の収納小屋があったことに由来する。この温泉郷は明治19年に鉦泉開発されてから100年以上の歴史をもつ。昭和初期までは県南唯一の温泉地として、県内はもちろん佐賀、熊本からも多くの来客があったという。

船小屋鉦泉場は、この温泉郷の中心部に位置する。レトロ調の建物で、一説では日本一鉄分が多いと言われる鉦泉を無料で飲むことができる。

鉦泉場から矢部川に向かって小径が延び、川畔に通じた先に観光橋、通称「がたがた橋」がかかっていた。この橋は、矢部川を渡り、国の天然記念物に指定されている樟林が緑深く茂る中ノ島公園に通じており、温泉街からの散策コースを形成していた。

このがたがた橋は昭和38年に作られた。橋脚の上に鉄のロープでつながれた木製の橋が乗るといもので、矢部川の水位がこの橋より高くなると、浮き上がって川の両岸に分かれ、川の水位が戻



「がたがた橋」の橋脚 流されて倒れた橋脚がそのまま残っている。



船小屋鉦泉場 県内外から、この鉦泉をくみに訪れる。手前に見えるのが湧水「雀地獄」。

ったらまたかけなおすという原始的な橋である。

ところが、平成19年7月初旬の大雨により、橋脚が水流によって倒れてしまった。現在は倒れたものも含め、そのまま橋脚が露出しているだけの状態となり、渡ることはできない。

このがたがた橋がなくとも、対岸の中ノ島公園には、すぐ近くを渡る「船小屋温泉大橋」を経由すれば5分もかからずには渡れるのであるが、やはり、矢部川の水面近くを渡るという親水性の高さと、木製の橋ならではの、がたがたと音をさせながら渡る情緒があり、その小さな橋の存在感は、この温泉郷では非常に大きなものであった。

現在、筑後市を中心として再建に向けて検討しているところであるが、逆を言えば、橋のかかかっていない橋脚がそのままになっているという、この風景を見ることができるのは、今だけである。

文・文化観光情報ひろば 寺田和彦

## ■筑後市1月のイベント

熊野神社追儺祭(ついなさい)

会期 1月5日(土)

燃えさかる3本の太たいまつによる豪壮な火祭り。

福岡県無形民族文化財。

問合せ 筑後市観光協会 TEL0942-53-4229

筑後市商工観光課 TEL0942-53-4111

■今月のアンケートプレゼント 匠ギャラリーにご来場いただき、アンケートに答えていただいたお客様の中から抽選で「八女地方の工芸品」をプレゼントいたします。

匠ギャラリーでは、福岡県を代表する民芸品を常設展示。また、週替わりで企画展を開催しています。福岡の匠の技にふれてみませんか？

※その他の企画展の予定は13ページをご覧ください。



# Event

## 1月 (財)アクロス福岡 主催・共催・協賛イベントスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3

**アクロス福岡 クラシックセミナー特別例会 世界一周音楽の旅 ヴァイオリン&小さなピアニストたちのコラボレーション** P13 入場無料 要整理券

毎月一回円形ホールで開催しているクラシックセミナーのスペシャル版として、年に一度だけ開催しているのが特別例会。通常のセミナーでは聴けない生演奏をお楽しみいただけます。今回はかわいらしいピアニストたちを迎えて、音楽で世界一周の旅をお楽しみいただきます。ヴァイオリニストとの共演も聴き逃さず。ボン・ボヤージュ！

日時:2月17日(日) 14:00~15:30  
会場:イベントホール  
出演:ヴァイオリン/原田絵理(ピアノ・トリオ「楓雅」主宰)  
ピアノ/音楽教室の子どもたち(アプレシオ・アラ・ムジカ=指導:香田美由紀)  
曲目:アヴィニヨンの橋で(フランス)、ローレライ(ドイツ)、サンタルチア(イタリア) ほか  
お申し込み方法:入場無料・要整理券(アクロス福岡2Fチケットセンターにて配布中)  
お問い合わせ:アクロス福岡チケットセンター TEL:092-725-9112

**アクロス福岡 クラシックセミナー** P11 入場無料

日時:1月19日(土) 11:00~12:30  
会場:円形ホール  
講師:野中園亨(音楽評論家)  
テーマ:グリーンカとロシア5人組の音楽の魅力に  
内容:グリーンカ「ルサンとリュドミラ」 他

※当日先着100名様。事前申込は不要です。

**MUSIC FACTORY (ミュージック☆ファクトリー)** P11 入場無料

日時:1月16日(水) 18:00~18:30  
内容:古典音楽から現代の音楽まで、入った曲などを通じて音楽の魅力を  
会場:コミュニケーションエリア  
出演:太宰府連 雅会

## 2月 (財)アクロス福岡 主催・共催・協賛イベントスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	1	2

**ホヨン・ミサト 二人各色** P13 入場無料

油彩画や切り絵など、手法や素材にとらわれず自由な発想で描いた二人展です。観て頂く方々に、もっと身近に美術を感じて頂きたいです。

【日時】1月14日(月・祝)~20日(日) 10:00~18:00 (最終日は16:00まで)  
【会場】ハワイエ



**今福明 ペン画展 ~巨樹は歴史を語る~** P13 入場無料

歴史を見つめてきた城壁にそびえる巨樹。栄枯盛衰を語るその情景をペン画で表現しました。素描を芸術の域へと高めたいと描いた約30点を展示いたします。

【日時】1月28日(月)~2月3日(日) 10:00~18:00 (最終日は16:00まで)  
【会場】ハワイエ

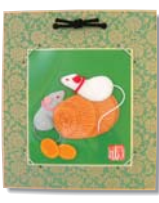


**文化であい塾「伝統工芸『博多おきあげ』で干支の動物を作りましょう!」** P12

博多おきあげ(押絵)は、約400年の歴史を持つ羽子板の技法です。2008年は子(ね)年。1年間を無事に過ごせるようにとの願いを込めて、縁起物の干支飾りを作ります。この機会にぜひ伝統の技を体験してみませんか。

※ハサミ、ボンド、筆記用具をお持ち下さい。

【日時】1月11日(金) 14:00~15:30 (要事前申込、先着36名)  
【講師】清水清子(博多おきあげ家元)  
【会場】セミナー室1  
【受講料】500円(材料費900円別途要)



**環境かべ新聞コンテスト** P14 入場無料

全国の小学生を対象に、環境をテーマにしたかべ新聞を募集しました。ご賞頂いた方にも投票をして頂き、各賞を決定致します。

【日時】1月14日(月・祝)~20日(日) 10:00~18:00(最終日は16:00まで)  
【会場】コミュニケーションエリア

**(財)アクロス福岡 主催・共催・協賛イベント お問い合わせ先**

匠ギャラリー、ハワイエ、コミュニケーションエリアでの催し物、文化交流展(交流ギャラリー)、文化であい塾、文化カレッジ  
文化観光情報ひろば ☎092-725-9100  
各種コンサート、クラシックセミナー  
アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112



# 福岡シンフォニーホール 1F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113



残響時間が満席でも2.0秒を超えるシューボックス型の本格的音楽ホールです。世界一流のフルオーケストラから室内楽、コンクールや発表会、また学会や講演会など幅広くご利用いただけます。(1871席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
1/4(金)	①14:00 ②18:45	2008年 ニューイヤーコンサート ウィーン・シュトラウス・ガラ・オーケストラ	色鮮やかな風船と紙吹雪が舞うニューイヤーコンサートの決定版。歌や踊りもある楽しい演奏会で新春をお迎え下さい。	GS: ¥7,000 S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000 C: ¥3,000 グリーンコンサート福岡 ☎092(711)8868
5(土)	14:00	第61回全日本学生音楽コンクール福岡大会 受賞記念演奏会 若き演奏家たちのニューイヤーコンサート	音楽界の学生日本一を決める全日本学生音楽コンクール。第61回福岡大会上位入賞者が一堂に会す受賞記念演奏会です。	¥1,500(小学生以上・全席自由) ※未就学児入場不可 毎日新聞社事業部 ☎092(781)3636
6(日)	15:00	九州交響楽団 ニューイヤーコンサート 2008	福岡の新年の恒例となっている、大町陽一郎氏の指揮によるウィーンの薫りのニューイヤーコンサート。	A: ¥4,000 B: ¥3,000 学生: ¥1,500 九響チケットサービス ☎092(823)0101
7(月)	18:30	さわやかクラシックコンサート ウィーン・リング・アンサンブル ニューイヤーコンサート	出演/ウィーン・リング・アンサンブル 曲目/ヘルメスベルガー:妖精の踊り J.シュトラウスII:ポルカ「狩り」	入場無料(要整理券) NASAコーポレーション ☎092(714)2727
12(土)~13(日)	9:30	第41回 プラスフェスティバル in New Year	福岡吹奏楽連盟に加盟する団体による演奏会。ポピュラーからクラシックまで様々なジャンルの音楽を披露します。	¥1,000(小学生以上) 福岡吹奏楽連盟 ☎092(481)8251
14(月・祝)	14:00	東京イギン 2008 地球に優しい ニューイヤーコンサート	指揮/大町陽一郎 出演/九州交響楽団 曲目/J.シュトラウス2世:「皇帝円舞曲」 「美しく青きドナウ」 他	御招待状をお持ちの方のみ(要整理券) イギン株式会社 山崎 ☎03(5495)3618
18(金)	19:00	吉田ミカ マリンバ・リサイタル 2008	ベース/エディ・ゴメス ピアノ/ステファン・カールソン 指揮/山田和樹 出演/九州室内管弦楽団	S: ¥5,000 A: ¥4,000 EMアンドEM ☎092(751)8257
19(土)	18:00	九州市民大学 第22期講座 1月度講演会 公開講座	講師/桂三枝(落語家) テーマ/桂三枝という生き方	¥2,500(前売券) ※1/7より事務局にて発売 ¥3,000(当日券) 九州市民大学事務局 ☎092(714)0066
21(月)	19:00	女性のための漢方セミナー	30代後半から更年期の年代の女性が感じる女性特有の体の不調や症状について、お医者さんの漢方治療を紹介します。	入場無料(要整理券) テレビ西日本「女性のための漢方セミナー」 (西日本リビング内) ☎092(733)0535
25(金)	18:30	安藤忠雄講演会「生きる力」	現在、世界で最も注目される建築家の一人・安藤忠雄氏が、日本人とその文化が、世界に果たすべき役割とは何なのかを語る。	¥2,000(当日券: ¥3,000) 匠ルネサンス事務局 ☎・☎092(525)0991
26(土)	13:00	第11期 九州文化塾(第9回)	講師/ピーター・フランク テーマ/人生を楽しむ方程式 ※13:00~13:30はミニコンサート	九州文化塾会員のみの 九州文化塾事務局 ☎092(711)7536
27(日)	15:00	読売日響名曲シリーズ	指揮/梅田俊明 ヴァイオリン/岡崎慶輔 曲目/ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 ムソルグスキー:組曲「展覧会の絵」	S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000 C: ¥3,000 学生席: ¥1,500 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112

# イベントホール B2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113



分割昇降式ステージと可動席の組み合わせにより多彩なイベントが可能な多目的ホールです。各種展示会、コンサート、ファッションショー、講演会、パーティーなど様々な目的に対応可能な多機能空間としてご利用いただけます。(最大900席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
1/9(水)~10(木)	10:00 17:30	ジョブスタディ	ジョブスタディは各業界トップ企業の採用担当者による手作りの異業種採用セミナーです。皆さんのご参加をお待ちしております。	入場無料 ジョブスタディ事務局 ☎0120(594)030
11(金)~12(土)	12:00 17:00	いんぐず就職フェア2009	平成20・21年卒業予定の大・短・専門及び転職希望者のための合同会社説明会。予約不要・入退場自由・履歴書不要。 ※国際会議場にてプレセミナー開催(1/11)	入場無料 (株)オール ☎092(725)1525
16(水)	12:00 18:00	九大・九工大生のためのJOBセミナー	九大・九工大生を対象とした2009年度向けの就職セミナーです。約40社の有力企業が参加します。是非ご参加下さい!	入場無料 ゼンケンULM株式会社 ☎03(3343)2624
27(日)	10:00 17:00	ジャミック開業予備校	実践派コンサルタントによる役立つ講義を提供します。また、開業を支える企業より開業情報を豊富にご用意しております。	入場無料 ジャミック開業予備校事務局 ☎03(3500)5588

# 円形ホール 1F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113



円形ホール内には、変化ある客席・舞台形式を演出する分割昇降床や150インチスクリーンなどの様々な機能が充実しており、コンサート、演劇、展示会、講演会などの小規模のイベントに幅広く利用できます。(標準100席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
1/6(日)	14:00 15:30	松浦光ピアノトークコンサート	昨夏、テレビ・新聞で注目された異色陶芸家、松浦光の「魂」のピアノ弾き語り。人生経験豊かなトークと心に残る歌をお楽しみに。	入場無料 宮崎文昭 ☎0955(72)5510 (PM7:00~)
11(金)	18:30 20:30	林田統一郎 新春シャンソンショー	第2回ソロライブ! 新春をシャンソンでお楽しみ下さい。 ピアノ/佐藤金之助 ヴァイオリン/村上ふみ 曲目/「ラ・ボエーム」「帰りに来ぬ青春」他、オリジナル曲	¥3,000(前売券) くらんぼオフィス ☎090(7479)3648
13(日)	13:30 15:00	Shall we play the piano?	弾きたかったあの曲 Shall we play the piano? 最後はゲストを迎えて皆さんと一緒に楽しみましょう!	¥1,000 Contemporary Piano School 鏡アヤ子 ☎092(501)1266
14(月・祝)	13:00 17:00	福岡博愛ライオンズクラブ 創立10周年記念式典	福岡博愛ライオンズクラブ創立10周年記念式典。 山本華世を迎え、つばさ少年少女合唱団の演奏と若藤知幸のギターと歌。	入場無料 福岡博愛ライオンズクラブ ☎092(771)5783
18(金)	18:30 20:00	歴史講座 「那馬台国を訪ねて ~卑弥呼の居処を考える~」	弥生時代の集落構造やその変遷と古墳時代の居館から、卑弥呼が住んだ集落の様相を想像します。 講師/武末純一氏(福岡大学教授)	入場無料 福岡県教育庁総務部文化財保護課 ☎092(643)3875
19(土)	11:00 12:30	アクロス・クラシックセミナー	講師/野中園亨(音楽評論家) テーマ/グリンカとロシア5人組の音楽 内容/グリンカ「ルスランとリュドミラ」 他	入場無料(先着100名様) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
22(火)	18:30 21:30	HITOTSU学特別講座	「HITOTSU学と相対性理論の世界」まとめと質疑応答。 初めての方も、是非お越し下さい。	¥1,800(当日: ¥2,000) オルタナティブ株式会社 ☎092(474)7176
25(金)	10:30 16:00	第4回 WDB九州・山口理系就職セミナー	九州・山口地域にて研究開発職、技術職で正社員就業をご希望の方を対象とした就職セミナーです。担当企業と一対一でお話が可能です。	入場無料(会員のみの) WDB株式会社 福岡支店 ☎092(712)5811
26(土)	14:00 16:00	子ども学連続講座 vol.09 「姜尚中氏をお招きして」(仮題)	政治学者として活躍中の姜尚中氏をお招きしての講演会を開催します。	入場無料 九州大学USI子どもプロジェクト ☎092(642)7264
27(日)	14:00 16:00	椿シャンソン教室 福岡支部	新しい年、椿先生の元、第五回目のシャンソン発表会を迎えます。五月のバラ、別離、口ずさめる数々の歌、是非足をお運び下さい。	入場無料 椿シャンソン教室 福岡支部 比田勝美佐子 ☎092(714)5148

1月19日(土)  
桂三枝氏  
(昼・夜)

3月15日(土)  
二宮清純氏  
(昼・夜)

5月17日(土)  
阿南惟茂氏  
(昼・夜)

7月26日(土)  
酒井啓子氏  
(昼・夜)

9月20日(土)  
稲川素子氏  
(昼・夜)

11月29日(土)  
由紀さおり氏  
(昼・夜)

2月16日(土)  
中村哲氏  
(昼・夜)

4月12日(土)  
渡辺淳一氏  
(昼・夜)

6月21日(土)  
辺真一氏  
(昼・夜)

8月23日(土)  
服部幸應氏  
(昼・夜)

10月18日(土)  
西川右近氏  
(昼・夜)

12月14日(日)  
西川右近氏  
(昼・夜)

光る人には、色がある。

募集要項

募集人数/学年層:1000名(満員)  
費の部:1800円

入学資格/年齢・学歴:性別は問いません。  
全 期/2008年1月~12月  
毎月1回開演として土曜日

時 間/費の部  
午後2時30分~午後4時  
夜の部  
午後6時~午後7時30分

会 場/アクロス福岡  
福岡シンフォニーホール  
(福岡市中央区天神1丁目1-1)

受講料(個人) 23,000円  
夫婦 42,000円

■お申込み方法  
左記、九州市民大学事務局へお申込みください。  
お申し込み、受講料は送付用紙を郵送いたします。  
■受講料のこ入金  
九州市民大学指定の振込用紙をご使用いただきますと、振込手数料はかかりません。現金でのお入金は事務局で受け付けます。

入場の都合は、お申込みを要します。

九州市民大学 事務局 / 〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-24 (天神セントラルビル6階)  
TEL:092-714-0066(代) FAX:092-714-6045  
URL: http://www.kyucc.com/index.html

〒810-0001 福岡県福岡市 福岡県教育委員会・福岡市教育委員会・(財)福岡市文化芸術振興財団



## 国際会議場 4F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113

6カ国同時通訳ブース、リアプロジェクター方式の120インチ透過スクリーンやAV設備など、国際会議の進行にも充分対応可能な設備が備わっています。また、学会、講演会、社内会議など幅広い活用が可能です。(スクール形式200席、傍聴席100席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
1/5(土)	14:00 ～ 15:30	厚生労働科学研究(がん臨床研究)・推進事業研究成果等普及啓発事業(一般向け発表会)	「がんの早期発見と予防」 特別講演「脱タバコ社会を目指しての日本学術会議のとらぐみ」 愛知県がんセンター 大野竜三先生	入場無料 九州大学 消化器・総合外科 ☎092(642)5466
11(金)	10:00 ～ 11:30	いんぐす就職フェア2009プレセミナー	平成21年卒業予定の大・短・専門及び転職希望者のための合同会社説明会。予約不要・入退場自由・履歴書不要。	入場無料 (株)オール ☎092(725)1525
14(月・祝)	10:00 ～ 14:35	西大和学園中学校 県外入試(福岡会場)	東京大・京都大・国公立大医学部に合計約120名の合格実績がある西大和学園中学校の入学試験です。	西大和学園中学校 ☎0745(73)6565
18(金)	13:00 ～ 17:30	リモートセンシング実利用講演会	長崎大学主催。地上・衛星リモートセンシングやGISについて、様々な分野への利用について講演を行います。	入場無料 三幸工業株式会社 ☎093(521)7554
27(日)	9:00 ～ 15:30	第9回 博多リウマチセミナー	テーマ/関節リウマチの基礎から臨床まで「RAの病因・病態、RA周辺疾患・検査、RAのトピックス、RAの治療」	¥1,000(会員のみの) 参天製薬(株)リウマチ営業グループ ☎092(411)0119
31(木)	10:00 ～ 16:00	JTB旅物語 春の海外旅行説明会	春から夏にかけてベストシーズンを迎えるヨーロッパ旅行の説明会です。予約制ですのでお気軽にお電話ください。	入場無料 JTB九州旅物語センター ☎092(713)6400

## セミナー室 1 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113

地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(36席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
1/6(日)・13(日) 20(日)・27(日)	10:00 ～ 12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。75年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。	入場無料 福岡聖書研究会(秀村) ☎092(845)3634
9(水)	10:00 ～ 12:00	しゅんこう和紙ちぎり絵教室	アクロス開館以来毎月一回開催しており、NHKの「趣味悠々」で紹介され絵心のない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室です。生涯学習の仲間に入りませんか。講師養成コースもあります。	筑紙会 しゅんこう名譽講師 柳田まさ子 ☎092(511)1695
9(水)	13:30 ～ 16:00	茶花教室	季節の野の花で茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 ☎0952(23)3413
11(金)	14:00 ～ 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/伝統工芸「博多おきあげ」で干支の動物を作りましょう 講師/清水清子(博多おきあげ家元)	受講料:¥500(材料費:¥900別途要) (要事前申込・先着36名) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
20(日)	14:00 ～ 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/玉露体験セミナー ～美味しい玉露に出会えるひととき～ 講師/城後多喜子(日本茶インストラクター)	受講料:¥500(材料費:¥500別途要) (要事前申込・先着36名) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
27(日)	14:00 ～ 15:00	外国人のための日本文化いろは講座 しきたりと日本人気質編	これから日本文化を学ぼうとしている外国人の方へ暮らしに役立つ日本の習慣やマナー、禅の心を紹介いたします。(言語/英語・日本語)	入場無料(事前申込・先着40名) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100

## セミナー室 2 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113

地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(70席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
1/8(火)	14:00 ～ 15:00	やめよう無理なダイエット	講師/渡辺 啓子(公立学校共済組合九州中央病院 栄養管理室 室長補佐)	入場無料(定員60名) (社)福岡県栄養士会 ☎092(631)1160
12(土)	15:00 ～ 16:30	アクロス・文化カレッジⅡ	テーマ/古代豪族の世界シリーズ① 講師/片岡宏二(小郡市埋蔵文化センター技師)	受講料:¥3,000(3回通し券) 文化観光情報ひろば(事前申込・先着70名) ☎092(725)9100
17(木)	19:00 ～ 21:00	働く女性のための あすばる天神サテライト講座	テーマ/こころのサプリメント「これってプチうつ?」 講師/佐藤まゆみ(佐藤まゆみメンタルクリニック院長)	入場無料 福岡県男女共同参画センター 事業推進課 ☎092(584)1261
26(土)	14:00 ～ 15:30	アクロス・文化カレッジⅡ	テーマ/九州の仏像を訪ねて②九州中世の仏像 講師/石原浩(八代市立博物館学芸員)	受講料:¥3,000(3回通し券) 文化観光情報ひろば(事前申込・先着70名) ☎092(725)9100
29(火)	10:30 ～ 11:30	福岡県障害児・生徒等絵画展表彰式	働くこと又は仕事に関係のあるものをテーマに障害者雇用支援月間ポスター原画応募作品の中より県知事賞、協会長賞等表彰式を開催。	財団法人 福岡県高齢者・障害者雇用支援協会 障害者雇用支援部 ☎092(473)7685

## 匠ギャラリー 2F

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎092 (725) 9100

福岡県を代表する伝統工芸品(経済産業大臣指定7品目、県知事指定34品目)を展示し、また企画展や制作実演、ビデオ上映を通じて福岡の匠の技にふれることができます。入場は無料です。



開催日	開催時間	催し物	内容
12/24(月・祝)～1/6(日)		檀灰釉で作る器と久留米緋の創作	乾太郎窯・大中乾太郎、縫い人うふ布・大中香代子 久留米市植並木の落ち葉や実の灰を釉薬の原料にした陶器と、久留米緋を素材に作った洋服など約150点を展示・販売、蹴り口の実演もあります。
7(月)～13(日)	10:00 ～ 18:00 (初日12:00から、 最終日16:00まで) ※12/29～1/3は休館	高取焼藤崎寿山新作展	高取焼は黒田藩の御用窯として古い歴史を持つ茶陶窯です。その高取焼の陶技を生かし、お茶道具、食器、壺など登り窯で焼いた作品250点を展示・販売します。期間中マグカップの絵付け体験を行います。
14(月・祝)～20(日)		菱ひな人形展	筑公水 到場 忠 筑後路大木町の特産「菱の実」で創作したひな人形の作品展です。55年にわたり菱人形の制作一筋に取り組み、平成18年度の卓越した技能者(現代の名工)として表彰されました。ひな人形、兜などを展示します。
21(月)～27(日)		和紙・灯り・トンボ玉と陶器展	紙木衣・村上哲史、子の日窯・山口和利 自然木で作った癒しの灯りや手漉き和紙、トンボ玉、独自の陶土のブレンドで作上げる花器や茶碗約300点を展示・販売します。和紙染めや陶器絵付けの実演・体験を行います。

## ホワイエ 2F

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎092 (725) 9100

公共団体や一般の方に無料開放しているギャラリーコーナーです。絵画、写真、書、版画、工芸などの作品展を開催しています。入場は無料です。



開催日	開催時間	催し物	内容
12/24(月・祝)～1/6(日)		花風景押し花展(Ⅳ)	主催/杉本美記 花は私達に沢山の贈り物をしてくれます。可憐で無垢な花たちを、美しい押し花絵にしました。花に微笑み、心なごむ作品展になれば幸いです。約50点を展示いたします。
7(月)～13(日)		シダマツ ノミ サカシロアヒ 重松 希 魚描展	主催/重松希 魚のきらびやかさに魅了され、津々浦々を渡り歩いた5年間の素描約20点と、新作「市場の情景」を発表します。色鮮やかな生命感をお楽しみください。
14(月・祝)～20(日)	10:00 ～ 18:00 (最終日16:00まで) ※12/29～1/3は休館	ホヨン・ミサト 二人各色	主催/小串美里 手法や画材にとらわれず、油彩画から日本の昔話をモチーフとした切り絵など、自由な発想で創作した二人展です。観て頂く方々に美術をもっと身近に感じていただけたら幸いです。約20点を展示いたします。
21(月)～27(日)		西日本写真協会福岡写真好会支部 第2回写真好会作品展	主催/西日本写真協会 福岡写真好会支部 福岡写真好会は60代、70代の会員12名の会で、発足して3年を経過しました。福岡県展やその他写真展において入賞した作品を含む24点を展示いたします。
28(月)～2/3(日)		今福 明 ペン画展 ～巨樹は歴史を語る～	主催/今福明 まるで時が止まっているように静かにそびえる城壁、栄枯盛衰を見つめてきた巨木。歴史の変遷を物語りかけてくる城跡の風景を描きました。約30点を展示いたします。

〒810-0023 福岡市中央区警固2丁目12-19 営業時間: PM5:00～AM1:00

TEL・FAX: 092-713-0507



# 交流ギャラリー 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092(725)9113



機能的な設備を備えた、地域文化活動支援のための施設で、内外文化の企画展示、学習・創作活動の発表など、各種展示会として活用できます。(371m<sup>2</sup>)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
1/5(土)~8(火)	10:00 18:00	カルタ発祥地 福岡ゆかりのカルタで遊ぼう	日本のカルタの起こりや変遷をわかりやすく紹介展示し、カルタの楽しみ方をワークショップや講座で紹介いたします。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
12(土)	12:00 17:00	第8回博多つくりへの会 デザインコンクール及び作品展	若い世代の人達に伝統的工芸品に関わってもらい継承につながることを目的とし、高校生のデザイン画を募集。入賞、入選作品を公開。	入場無料 博多つくりへの会 ☎092(541)2434
14(月-祝)~15(火)	10:00 19:00	池坊博多支部 支部花展	伝統ある池坊の個性豊かな作品展です。是非皆様お越し下さい。	入場無料 池坊博多支部 ☎092(922)2649
29(火)~2/3(日)	10:00 18:00 (初日は11:00から)	福岡県障害者雇用促進展 並びに障害児童・生徒等絵画展	働くこと又は仕事に関係のあるものをテーマに障害者雇用支援月間ポスター原画入賞作品及び県内障害児童・生徒応募全作品他を展示。	入場無料 財団法人 福岡県高齢者・障害者雇用支援協会 障害者雇用支援部 ☎092(473)7685

# コミュニケーションエリア 1F

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100



大型画面による映像を楽しみながら、人々が憩い、語らう安らぎのフロアです。お昼には無料コンサートが開催されています。

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
1/4(金)~13(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	伝統工芸 博多おきあげ(押絵)羽子板展	厚紙を切り抜いた型紙の上に綿をのせて、美しい布で包んだ「博多おきあげ」。伝統的な芸者などの作品からソフトバンクホークスのハリー君など、約50点を展示いたします。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
14(月-祝)~20(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	環境かへ新聞コンテスト	小学生を対象に、環境をテーマにしたかへ新聞を募集しました。審査を通過した作品を約20点展示いたします。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
16(水)	18:00 18:30	ミュージック☆ファクトリー vol.10	出演/太宰府連雅会 古典雅楽や現代の音楽を雅楽に取り入れた曲などをお届けします。	入場無料 ミュージック☆ファクトリー事務局 ☎092(553)4452
17(木)	12:15 13:00	アクロス・フロアコンサート vol.219	出演/藤島聖子(フルート)、山崎空山(尺八) みやざき部(琴) 曲目/春の海、風の歌 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
21(月)~27(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	福岡県海の子児童作品展	漁村地域の小学生を対象に海を題材とした図画、習字を募集しました。その優秀作品48点を展示します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
28(月)~2/3(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	福岡県障害児童・生徒等絵画展	障害者雇用に関する絵画、パネルなどを約17点、展示いたします。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100

# アクロス福岡 文化観光情報ひろば!

からのお知らせ

## カルタ発祥地 福岡ゆかりのカルタで遊ぼう

平成20年1月5日(土)~1月8日(火)

入場無料

■10:00~18:00  
■会場:2階 交流ギャラリー  
主催:(財)アクロス福岡、九州カルタ協会、大牟田市立三池カルタ・歴史資料館  
後援:(社)全日本カルタ協会

カルタの発祥は16世紀頃、福岡県筑後の三池地方でポルトガル人の影響により作られ始め、その絵柄の美しさや遊びの面白さから全国に広まったとされています。お正月の伝統行事である日本文化を再認識する場として、日本でのカルタの起こりや変遷を分かりやすく紹介展示し、また、カルタ遊びの楽しみかたをワークショップや講座を通して紹介します。

- ◆カルタの歴史を紹介展示
  - ・小倉百人一首5~6種・いろはカルタ・天正カルタ(復元)
  - ・ウンスンカルタ・板カルタ・日本最古の花札・ふるさとカルタ等
  - ・カルタにまつわる書籍、パネル展示

- ◆新春カルタあそびのワークショップ
  - ・カルタあそびの指導(カルタ双六、坊主めぐり、五色カルタ競技)
  - ・競技カルタ(模範指導)
  - ・有段者の演技実演

- ◆カルタ講座(1月7日(月)・8日(火))
  - ・福岡ゆかりの百人一首の人物誌について
  - ・カルタ・ことわざ・しきたり・言い伝え等
  - ・博多いろはカルタについて

- ◆TV・VTRコーナー(DVD)
  - ・全日本大会 名人戦・クイーン戦中継 解説(1月5日)
  - ・カルタにまつわるビデオ放映

■お問い合わせ  
文化観光情報ひろば TEL092-725-9100



## 文化観光情報ひろば

アクロス福岡2階の「文化観光情報ひろば」では、九州・山口の芸術文化や観光に関する情報をチラシやパンフレットで提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

- 〈提供情報〉
- 文化情報 ●レジャー情報
  - 観光情報
  - 文化活動・講座・募集情報 など

### 文化活動支援情報

アクロスのホームページで文化活動団体やグループ、個人の方に文化活動の支援として、必要な情報を提供しています。  
<http://www.acros.or.jp/>

- 1.助成金情報  
文化活動を支援する、さまざまな助成金情報について提供
- 2.展示施設情報  
県内で作品展などに利用できる施設情報について提供

開館時間:10:00~18:00  
TEL:092-725-9100  
FAX:092-725-9102  
E-mail:jyouhou@acros.or.jp

**ボランティア通訳ガイド 福岡SGGクラブ**  
外国人の方々に福岡の見どころをボランティアで紹介しています。(窓口対応 11:00~17:00)



# 上海料理

## シャンハイザンシツ

# 上海餐室

●営業時間  
月~土 AM 11:30~PM 2:30  
PM 5:30~PM 11:00  
日・祝 AM 11:30~PM 9:00  
●定休日 日曜日  
※月曜日が祝日の場合は月曜日休

西鉄福岡駅中央口から徒歩7分  
地下鉄天神駅14番出口から徒歩2分

単品料理から本格的なコース料理など、本場の味が楽しめます。

## 郷土の偉人について感想文を書こう!

### 第2回J:COM劇場 ふくおか偉人ものがたり感想文コンテスト作品大募集!!

放送日 12/21~27  
黒田如水・黒田長政

放送日 12/7~13  
12/28~1/3  
昇地三郎

放送日 12/14~20  
1/4~10  
聖一国師

現在放送中の番組を見て偉人たちに身近に感じ、彼らのことをいろいろ書いてみませんか?優秀作品には豪華記念品あり!みなさまからの応募お待ちしています。

J:COM劇場 ふくおか偉人ものがたり 放送スケジュール

月 13:45~22:10~  
水 日 11:30~20:00~  
金 10:15~13:45~  
火 木 土 7:30~16:30~  
リピート放送

**応募要項**

対象 中学生以上 応募期間 400字詰め原稿用紙2枚以上3枚以内。放送中の左記対象3作品に登場する偉人を選び、その感想文をお書きください。1人1点まで。

※別紙に選んだ人物名、住所、氏名、年令、電話番号、職業または学校名を書いて下記応募先へ郵送してください。

※作品は未発表のものとし、返却いたしません。版權は主催者に帰属するものとします。

応募受付 〒810-8721 福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞社企画推進部  
「ふくおか偉人ものがたり感想文コンテスト」係  
問合せ先 TEL:092(711)5491  
応募締切 2008年1月11日(金) 必着  
主催 J:COM福岡、西日本新聞社  
後援 福岡市教育委員会